

おわりに

熱中症対策に係る地方公共団体内における体制構築、事業者との連携、熱中症警戒アラートの効果的な活用などについて先進的な取組を行う地方公共団体の事例を紹介しました。地球温暖化に伴い極端な高温のリスクが増加しており、熱中症による死者数は高水準（年間 1,000 人規模）で推移し、海外では災害級の熱波も発生しています。また、将来予測される被害の回避・軽減を図る適応策に多様な関係者の連携・協働の下、一丸となって取り組むことが重要です。引き続き、暑熱に関する適応の基本的な施策として、熱中症対策に一層取り組むことが期待されます。